

失敗から次の扉の鍵もらう

竹本 タエ子

「適切に」それが難しこの暑さ

藤井 節子

今日も来たおねだりうまい地域ねこ

ふじい せつこ

石田 洋子

ふらつくも妻のビルを二ヶース

きょうもきたおねだりうまいちいきねこ

いしだ ようこ

ふらつくもつまのビルをふたけーす

田中 たづ子

たなか たづこ

この暑さ汗をふきつつ秋思う

このあつさあせをふきつつあきおもう

磯部 佳子

いそべ よしこ

しつぱいからつぎのとびらのかぎもらう

たけもと たえこ

島影の見えて右舷へ帰省の子

田中 孝利

終戦忌父は無言で語りをり

林 保江

立ちこぎで坂道登る夏旺ん

山本 隆子

古里へスタンプ二つ夏見舞

金内 憲一

ふるさとへすたんぶふたつなつみまい

かねうち けんいち

本堂をあつと風抜け夏鶯

林 美津江

はやし みつえ

ほんどうをあつとかぜぬけなつうぐいす

しまかげのみえてうげんへきせいのこ

たなか たかとし

しゅうせんきちちはむごんでかたりおり

はやし やすえ

たちこぎでさかみちのぼるなつかん

夏祭り子供みこしのワツシヨイが  
暑さ蹴散らし参道を行く

賤間星

卒寿こえ健やかな伯父の腰まげて  
自作の里いも手みやげに来る

河野敬子

朝いちの友のメールの向日葵は  
真青の空に背のびしている

原田たえ子

夢のなかの亡夫に何度も問い合わせる  
「生まれかわったの」笑みてこたえず

福江博子

変えたいが一票だけじや変わらない  
重い心で投票にゆく

山口正子

なつまつりこどもみこしのわっしょいが  
あつさけちらしさんどうをいく

ざいませい

そつじゅこえすこやかなおじのこしまげて  
じさくのさといもてみやげにくる

かわのとしこ

あさいちのとものもめーるのひまわりは  
まさおのそらにせのびしている

はらだたえこ

ゆめのなかのつまになんどもといかける  
「うまれかわったの」えみてこたえず

ふくえひろこ

かえたいがいっぴょうだけじやかわらない  
おもいいこころでどうひょうにゆく

やまぐちまさこ

八階からの眺めこの街の泣き笑い

佐川 智英実

さがわ ちえみ

坊主あたま夏を走る

松下 満江

まつした みつえ

そっぽを向いて百合が一本

権代 祥一

そっぽをむいてゆりがいっぽん

ごんだい しょういち

流れる雲のちぎれて金魚

岡村 裕司

ながれるくものちぎれてきんぎよ

おかむら ひろし

どこまでもカツコウの鳴く登山道を歩く

田中 里美

どこまでもかっこうのなくとざんどうをあるく

たなか さとみ